

家族性腫瘍とリスク低減手術

2019年度第1回市民公開講座

国立がん研究センター東病院 婦人科

田部（たなべ） 宏



国立がん研究センター
東病院

National Cancer Center Hospital East

家族性腫瘍

遺伝性乳がん卵巣がん症候群：乳がん ・ 卵巣がん

リンチ症候群：大腸がん ・ 子宮内膜がん

リー・フラウメニ症候群：軟部組織肉腫

カウデン症候群：乳がん

遺伝性びまん性胃がん：びまん性の胃癌

遺伝性乳がん・卵巣がん症候群

Hereditary Breast and Ovarian Cancer : HBOC

- BRCA1・BRCA2という遺伝子に病的変異がある方
- 採血で検査

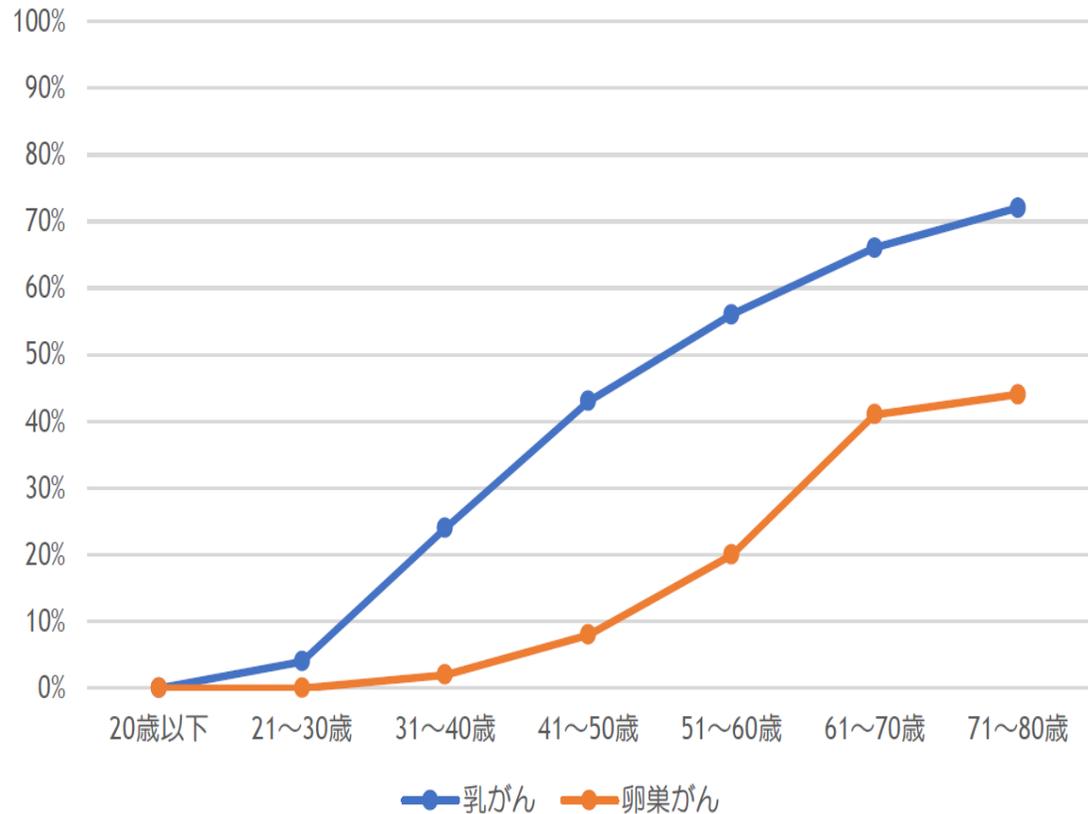
遺伝性乳がん卵巣がん症候群を ご理解いただくために



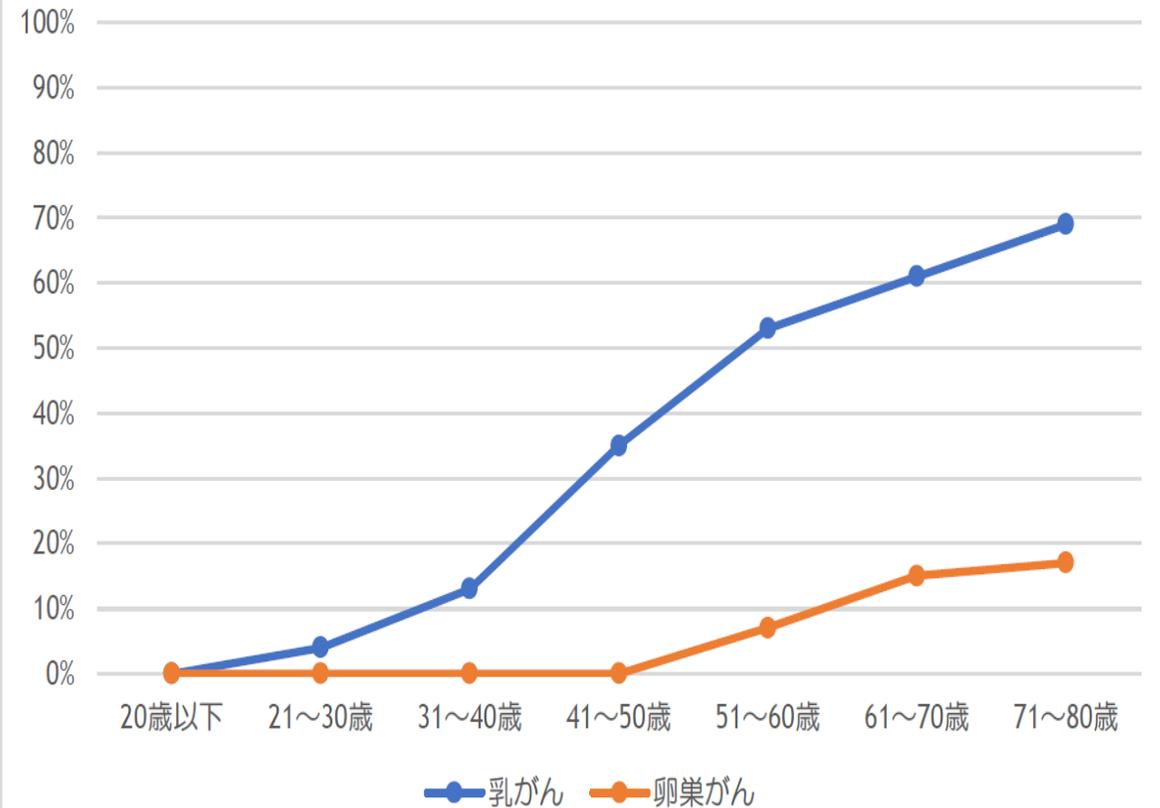
日本HBOCコンソーシアム

生涯罹患率：乳がん9%・卵巣がん1%

BRCA1遺伝子に病的変異を有する場合



BRCA2遺伝子に病的変異を有する場合



出典元：日本HBOCコンソーシアム

リスク低減卵管卵巣摘出術

Risk Reducing bilateral Salpingo-Oophorectomy : RRSO

- アメリカの女優: アンジェリーナ ジョリーさん
- 母親が50歳代に乳がんで亡くなっている
- 遺伝子検査でBRCA1の異常が認められHBOCの診断
- 37歳: 両側乳房摘出
- 39歳: 両側卵管卵巣摘出

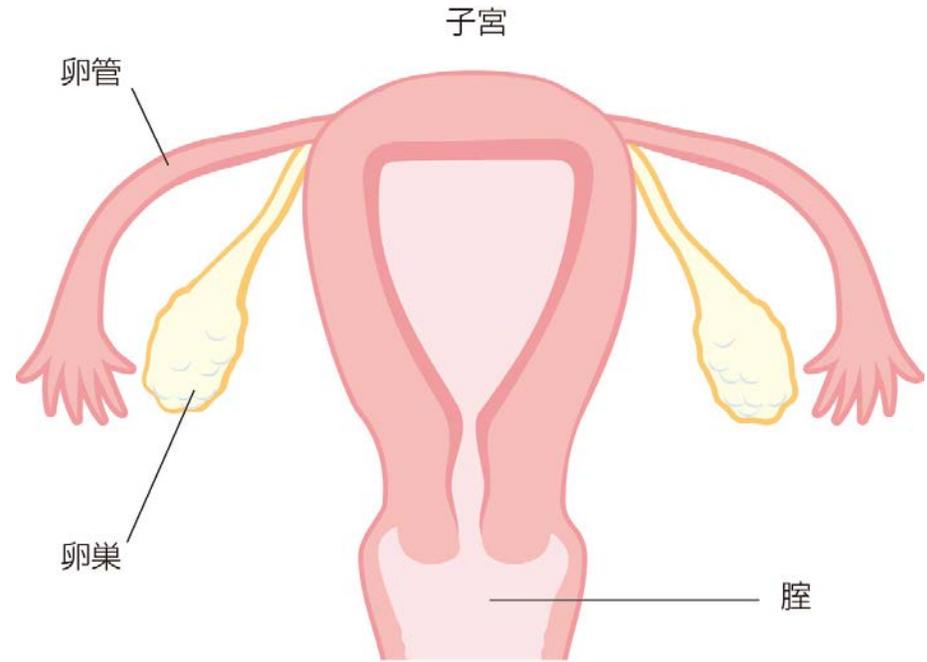
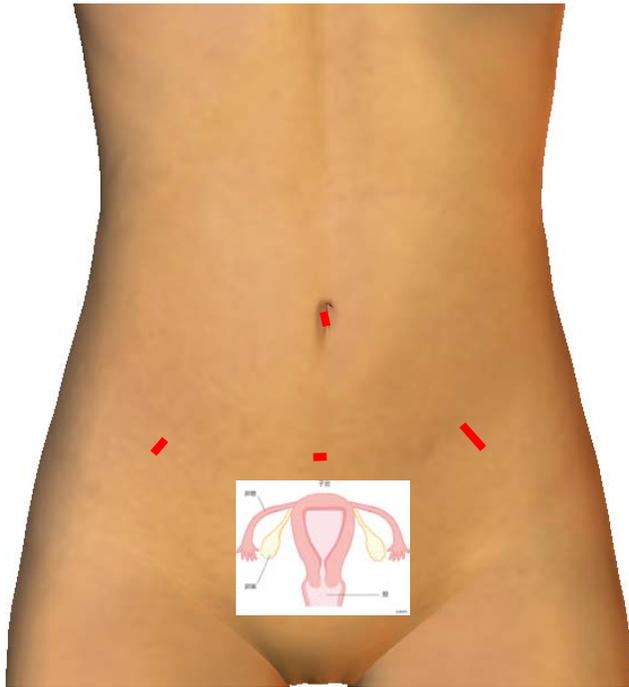
HBOCと診断された方への検診と予防

部位	年齢	方法	間隔
乳がん	18歳～	自己触診	月1回
	25歳～	医療機関での乳房検診	半～1年に1回
	25～29歳	MRI（できなければマンモグラフィ）	年1回
	30～75歳	MRI + マンモグラフィ	年1回
	75歳～	個別に対応	
		・乳がん治療後は残っている乳房組織のマンモグラフィとMRI検査を継続(年1回) ・乳房のリスク低減手術(RRM)について検討し、医療者と話し合う	
卵巣がん	30歳～*	経膈超音波 + 腫瘍マーカー(CA125)**	6ヶ月に1回
		* 家族で最初に卵巣がんと診断された人の発症年齢の5-10歳早くから開始 ** RRSOを選択しない場合に行う、積極的に推奨されるほどの精度は示されていない	
	35/40歳～	リスク低減手術(RRSO)	

リスク低減卵管卵巢摘出術

Risk Reducing bilateral Salpingo-Oophorectomy : RRSO

メインカメラ



HBOC患者さんへの 予防的卵管卵巣切除術の効果



受けた 98人



乳がん 3人
腹膜がん 1人

4%

受けない 72人



乳がん 8人
卵巣がん 4人
腹膜がん 1人

18%

HBOC患者さんへの 予防的乳房摘出術の効果



受けた 76人



乳がん 0人

受けない 63人



乳がん 8人

12%

家族性腫瘍

遺伝性乳がん卵巣がん症候群：乳がん ・ 卵巣がん

リンチ症候群：大腸がん ・ 子宮内膜がん

リー・フラウメニ症候群：軟部組織肉腫

カウデン症候群：乳がん

遺伝性びまん性胃がん：びまん性の胃癌

NPO法人：クラヴィスアルクス
(遺伝性乳がん卵巣がん：HBOC当事者会)

